中学３年　国語科　教材別テスト⑤

教材別リメイク版　中学３年　国語　／　「俳句の可能性／俳句を味わう」

３年　　組　　番　　氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【注意事項】

- 問題は「一」から「四」（Ｐ．１～Ｐ．４）までです。解答はＰ．５～Ｐ．８の解答用紙に書きなさい。
- 大問四は、**教科書『国語３』（光村図書）の「俳句の可能性」「俳句を味わう」のページを開いて**解答しなさい。
- 大問四は、「俳句を味わう」に収められている句の中から**自分で一句を選んで**答える形式です。
- 解答は、解答用紙の適切な欄に、ていねいに楷書で書きましょう。
- 句読点などの符号も一字と数えます。

知識・技能　（５０点）

一　次の――線部について、漢字はその読みをひらがなに直し、ひらがなは漢字に直して書きなさい。③・⑧・⑬・⑮・⑯・⑰**は送りがなが必要**なので、必ず送りがなまで書くこと。　１点×20＝20点

① 江戸時代の俳人。
② 連歌から発展した文芸。
③ 一句を詠む。
④ 言葉を凝縮する。
⑤ 深い余韻が残る。
⑥ 俳句を鑑賞する。
⑦ 趣のある風景。
⑧ 情景が目に浮かぶ。
⑨ 作者の感慨を思う。
⑩ 繊細な感覚。
⑪ こせいが光る。
⑫ 言葉をしょうりゃくする。
⑬ 春のおとずれを喜ぶ。
⑭ ゆうだいな山を仰ぐ。
⑮ するどい感覚。
⑯ 鐘の音がひびく。
⑰ 心にきざむ。
⑱ せいじゃくに包まれる。
⑲ よはくを生かす。
⑳ 平和のしょうちょう。

二　語句の知識について、次の問いに答えなさい。

2点×7＝14点

(1)　「風流」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　流行を追いかけること。　　イ　上品で趣のあるものを味わい楽しむこと。

ウ　川の水が流れていくこと。　　エ　人のまねをして作品をつくること。

(2)　「推敲」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　人に作品をすすめること。　　イ　作品を声に出して読むこと。

ウ　文章や詩歌の表現を何度も練り直すこと。　　エ　作品を人まえで発表すること。

(3)　「余情」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　あまった時間を楽しむ気持ち。　　イ　読み終えたあとに心に残る味わい。

ウ　激しく高ぶった感情。　　エ　作者が隠している本当の気持ち。

(4)　「客観」の**対義語**を、漢字二字で書きなさい。

(5)　「俳」の部首名を、ひらがなで書きなさい。

(6)　四字熟語「花鳥風月」の読みを、ひらがなで書きなさい。

(7)　「開花」と熟語の組み立てが同じものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　国立　　イ　読書　　ウ　高低　　エ　岩石

三

俳句の**形式**と**修辞**について、次の問いに答えなさい。（取り上げた句は、すべて江戸時代から明治時代の作者のものです。）　16点

(1)　俳句の定型（決まった音数）を、「○・○・○」のように**漢数字**で答えなさい。　2点

(2)　季語を季節ごとに分類して集めた書物を何というか。**漢字三字**で答えなさい。　2点

(3)　次の語群から**切れ字**にあたるものを**すべて**選び、そのまま書き抜きなさい。【完答】　2点

や　　が　　かな　　にて　　けり　　ども

(4)　「古池や蛙飛びこむ水の音」（松尾芭蕉）の**季語**を書き抜き、その**季節**も答えなさい。　2点

(5)　「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」（正岡子規）の**季語**を書き抜き、その**季節**も答えなさい。　2点

(6)　「菜の花や月は東に日は西に」（与謝蕪村）の**句切れ**はどこか。次から一つ選び、記号で答えなさい。　2点

ア　初句切れ　　イ　二句切れ　　ウ　中間切れ　　エ　句切れなし

(7)　次の①〜④の説明にあてはまる用語を、後の語群から一つずつ選んで書きなさい。　1点×4＝4点

① 定型より音数が多くなっていること。

② 季語を用いずに作られた俳句。

③ 一句の中に、直接関係のない二つの事物を並べ、互いに引き立て合わせる作り方。

④ 決まった音数（定型）にとらわれずに作られた俳句。

字余り　　字足らず　　無季俳句　　自由律俳句　　取り合わせ　　一物仕立て 体言止め　　季重なり

思考・判断・表現　（５０点）

四　教科書『国語３』（光村図書）の「俳句を味わう」のページを開き、収められている句の中から**自分の心にいちばん残った一句**を選んで、後の問いに答えなさい。　50点

【解答のきまり】

・選ぶ句は、必ず**教科書「俳句を味わう」に収められている句**の中から一句とします。

・**句の全体は書かないこと**。（１）では、**作者名**と、**句の最初の三字だけ**を書きなさい。（２）以降も、句全体を書き写す必要はありません。

・（２）以降は、すべて（１）**で選んだ同じ一句**について答えなさい。

(1)　あなたが選んだ句の**作者名**と、**その句の最初の三字**を書きなさい。（句の全体は書かないこと。）　4点

(2)　その句の**季語**を一つ書き抜き、その**季節**（新年・春・夏・秋・冬）を答えなさい。季語がない場合は「無季」と書きなさい。　4点

(3)　その句に**切れ字**があるかないかを答えなさい。ある場合はその切れ字を書き抜くこと。また、**句切れの位置**（初句切れ・二句切れ・中間切れ・句切れなし）と、**そう判断した理由**を書きなさい。　6点

(4)　その句に用いられている**表現技法**（切れ字・体言止め・比喩・擬人法・倒置・反復・取り合わせ・一物仕立てなど）を**一つ**挙げ、それがどのような**効果**をあげているかを説明しなさい。　8点

(5)　その句に描かれている**情景**（どこで、何が、どうなっているか）を、**二十五字以上四十字以内**で説明しなさい。　8点

(6)　その句で、作者が最も強く心を動かされていること（**感動の中心＝主題**）は何か。**二十五字以上四十字以内**で説明しなさい。　10点

(7)　あなたが**この一句を選んだ理由**と、**自分の感想**を、**六十字以上八十字以内**で書きなさい。その際、**句の中の言葉を「　」に入れて引用**すること（引用は三字程度でよい）。　10点

※　（５）（６）は25～40字、（７）は60～80字です。句読点も一字と数えます。字数の範囲から外れると減点されます。

解答用紙①　知識・技能

中学３年　国語科　教材別テスト⑤「俳句の可能性／俳句を味わう」

３年	組	番	氏名	

知識・技能　小計

一　漢字 （１点×20）	①		②	
	③		④	
	⑤		⑥	
	⑦		⑧	
	⑨		⑩	
	⑪		⑫	
	⑬		⑭	
	⑮		⑯	

一（つづき）	⑰		⑱	
	⑲		⑳	

解答用紙①（つづき）　知識・技能

中学３年　国語科　教材別テスト⑤「俳句の可能性／俳句を味わう」

二　語句の知識（２点×７）	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)			

三　俳句の形式と修辞（16点）	(1)		(2)	
	(3)			
	(4)	季語　　／　季節	(5)	季語　　／　季節
	(6)			
	(7)①		(7)②	
	(7)③		(7)④	

※　三（４）（５）は、季語と季節の**両方**が正しいときに得点となります。（３）は完答です。

解答用紙②　思考・判断・表現

中学３年　国語科　教材別テスト⑤「俳句の可能性／俳句を味わう」

3年　　組　　番　　氏名

思考・判断・表現 小計	合計（100点満点）

四（1）（4点）	作者名		句の最初の三字	
四（2）（4点）	季語		季節	
四（3）（6点）	切れ字（有・無／　　）　句切れ（　　） 理由			
四（4）（8点）	表現技法（　　） 効果			

解答用紙②（つづき）　思考・判断・表現

中学３年　国語科　教材別テスト⑤「俳句の可能性／俳句を味わう」

四（５） （８点） 25～40字	
四（６） （10点） 25～40字	
四（７） （10点） 60～80字	

※　記述問題は、解答欄におさまるように、ていねいな字で書きなさい。句読点も一字と数えます。（５）（６）は25～40字、（７）は60～80字です。（７）では句の言葉を「　」で引用すること。